

今後の進め方(案)

【これまでの議論の整理】

- 平成24年9月に、緩和ケアセンターの整備と基本的緩和ケアに求められる方策等を盛り込んだ「中間とりまとめ」を定めた。
- その後、議論を行った事項について以下の通りとりまとめを行った。
 - ・ 緩和ケアセンターの具体的推進方策について(とりまとめ) 2013/03/08
 - ・ 拠点病院に求められる緩和ケアの提供体制について(とりまとめ) 2013/05/07
 - ・ 緩和ケアに関する研修体制について(とりまとめ) 2013/06/25
- 緩和ケアにおける地域連携や、緩和ケアの普及啓発についても議論を深める予定。

【今後の進め方】

- 「中間とりまとめ」以降、議論を行ってきた事項について、具体的施策への反映を見据え、改めて中間的なとりまとめを行ってはどうか。
- また、これまで「がん対策推進基本計画」に掲げられた項目を中心に議論を行ってきたが、これまでの検討会での検討やそれを受けた施策が医療現場でどのように進められているかを把握し、残された課題を抽出することを目的として、検討会のもとW.G.を設置し拠点病院の実地調査を行ってはどうか。
- なお、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」にて、がん診療提供体制におけるPDCAサイクルを確保することを目的として、国と都道府県が役割分担して拠点病院の実地調査を行うことが必要とされており、拠点病院における緩和ケアのPDCAサイクル構築へ向け最適な具体的手法を明らかにするため、研究班を設置して検討を開始することとしてはどうか。

今後の進め方(案)

緩和ケア推進検討会

2013/06/26 第11回検討会

【議題】

- ・緩和ケアに関する地域連携について
- ・緩和ケアの普及啓発について

第12回検討会

【議題】

- ・「中間とりまとめ」について

検討会のもと、W.G.を設置し、
拠点病院の実地調査(視察)を行う。

2014/1～2月頃

実地調査の報告
課題を抽出するための議論

研究班

【目的】

拠点病院における緩和ケアのPDCAサイクル構築へ向け最適な具体的手法を明らかにする。

【検討項目】

・実地調査におけるチェック項目

・拠点病院における自己評価の方法
・ピアレビューの方法

(都道府県と都道府県拠点が中心となって都道府県内の拠点病院を視察・評価)

連携

※「がん診療提供体制のあり方に関する検討会(中間とりまとめ)」にて、拠点病院においてPDCAサイクルを確保するため、国と都道府県が役割分担して、拠点病院の実地調査を行うことの必要性が明記されている。

○拠点病院における自己評価＆ピアレビュー、
国からは都道府県等へ技術的指導

